

国民の願いに応え抜本的対案

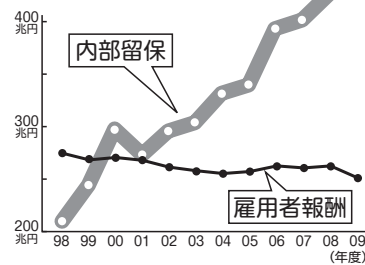
衆・参院
代表質問

日本共産党の志位和夫委員長、市田忠義書記局長は、衆・参院の代表質問で政治を変える「3つの提案」をおこない、鳩山政権の姿勢をたどしました。

雇用・中小企業 大企業の巨額な内部留保「埋蔵金」を国民に還元

10年間で企業の内部留保は2倍に(半分は大企業)。家計は逆に減収

法人企業統計およびGDP速報

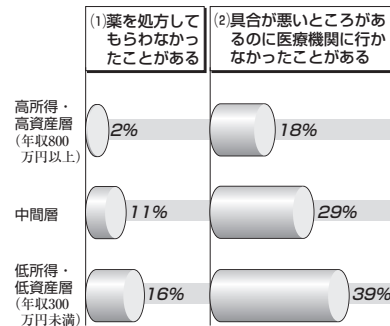


勤労者所得は97年から09年までに27兆円、1割も落ち込む(280兆円から253兆円に)一方、大企業などのため込み(内部留保)はこの10年で200兆円から400兆円に倍増。

この「埋蔵金」を国民に還元し、「大企業の社会的責任を果たさせよ」と主張しました。

社会保障 「後期医療」なくし 窓口負担軽く

経済力の弱い人には、受診抑制が生じている。医療負担による



日本医療政策機構「日本の医療に関する2008年世論調査」で作成

自公政権による社会保障費削減の「傷跡」を治す必要があります。しかし鳩山政権は後期高齢者医療制度の廃止を4年後に先送り。医療費の窓口負担は世界でも異常に高く、受診抑制が起きています。

共産党は「『後期医療』は速やかに撤廃を」「窓口負担は下げよ」と求めましたが、首相はいずれの問題にもこたえませんでした。

財源 軍事費、大金持ち優遇にメスを

旧来の政治が「聖域」としてきた軍事費と大企業・大資産家優遇にメスを入れることを主張。
軍事費 軍事費は予算案で162億円の増額。民主党は、米軍のグアム基地建設費用を日本が負担することは「国際的に前例がない」と反対していました。ところが予算案では建設費

を4割増しです。
大企業・大資産家減税 欧米では株取得や株主配当への課税を強化。一方、日本では株取引課税が10%と異常な低さです。額に汗して働く国民の税金より、「濡れ手にアワ」への税金が低いとは、あんまりです。

日本共産党 志位委員長 市田書記が提起



代表質問する(上)志位氏=2日、衆院本会議、(下)市田氏=3日、参院本会議

こんなハズでは?!

民主党 大事な問題で後退



	「公約」、野党時代は…	鳩山政権の現状は…
労働者派遣法	製造業派遣の原則禁止	「禁止」に大穴。1年以上の雇用が見込まれば、「短期細切れ」の雇用契約の反復でも製造業派遣を容認
後期高齢者医療	制度廃止、元の老人保健制度に戻す法案を野党共同提案	廃止を4年後に先送りしたうえ、「保険料値上げ抑制」の約束も反故
障害者自立支援法	「応益負担」をなくし、速やかに「応能負担」に転換	来年度予算案で「応益負担」をなくすために必要な額の3分の1しか計上せず、中途半端に残す

沖縄米軍基地

「普天間」は無条件撤去を 海兵隊=侵略力はどこにもいらない

沖縄・名護市長選で新基地建設反対の市長が当選。選挙結果を受け止め、辺野古への新基地建設をキッパリ撤回し、普天間基地は無条件に撤去するよう要求しました。しかし首相は「5月

末までに移設先を決める」との態度に固執。首相が「平和を守る抑止力」という海兵隊。実際はアフガニスタン、イラクなど米の先制攻撃戦争での「殴り込み部隊=侵略力」です。



消費税増税 閣僚が増税示唆、自公が異常な執念

鳩山政権の閣僚から消費税増税を示唆する発言が出ています。自民党・谷垣総裁はこれをとらえ、増税が前提の超党派「円卓会

議」設置を提案。公明党は増税を「いつから検討を始め、いつまでに結論を出すのか」(井上義久幹事長)と迫りました。